

2019年9月13日

各位

会社名 株式会社オルトプラス
代表者名 代表取締役 CEO 石井 武
(コード番号：3672 東証第一部)
問合せ先 執行役員経営企画室長 道中 祐仁
(Tel. 03-4405-4339)

**第5回新株予約権（行使価額修正条項付）の取得及び消却、
第6回新株予約権（行使価額修正選択権付）に係る資金用途の変更に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、2018年9月18日に第三者割当の方法により発行した行使価額修正条項付第5回新株予約権（以下「第5回新株予約権」といいます。）の残存する全部を取得するとともに、取得後直ちにその全部を消却すること、及び行使価額修正選択権付第6回新株予約権（以下「第6回新株予約権」といいます。）の発行及びその行使により調達する資金の用途につきまして、下記のとおり変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第5回新株予約権の取得及び消却、第6回新株予約権に係る資金用途の変更を行う理由

第5回新株予約権は、2018年8月30日に発行され、これまでに調達した資金は200,192千円になります。本資金につきましては、新規ネイティブアプリゲーム（注1）の開発費用として5,000千円、2018年4月23日付で実施した第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部買入消却のために借り入れた金融機関からの借入金返済原資として202百万円を充当しております。また、第6回新株予約権に関しては、未だ行使が行われていない状況であります。

現在当社は、新規ネイティブアプリゲームの開発を進めておりますが、端末機能の高性能化によりグラフィックの高精細化や3D化、動画演出や声優を起用したフルボイスなど、ゲームコンテンツのリッチ化によりネイティブアプリゲームの開発及び運営費用が増加し、新規タイトルの開発費が既存タイトルの運営等から得られる収益を大きく上回った結果、2018年9月期まで5期連続して損失を計上しており、それに伴い当社の株価が第5回新株予約権及び第6回新株予約権の下限行使価額を下回る水準で推移し、行使が進まない状況が継続しております。

このような状況を受け、当社は、当社グループにおけるコア事業を創業当時の主たる事業であるゲーム関連開発・運営事業と今後需要が見込まれるオフショア開発事業（注2）に設定し、当該事業に付随する業務については当該業務を専門的に行う他企業との積極的な協業を視野に入れると同時に、その他の事業に関しては売却、MBO等を通じて当社グループの連結適用外とする事業再編を進めるなど、管理コストの低減とコア事業への集中による経営資源の最適化のための措置を講じており、その一環として、この度、本日付「資本業務提携及び第三者割当増資による新株式の発行に関するお知らせ」にて公表しているとおり、当社と中長期的な協業体制を実現できる事業会社2社と資本業務提携を締結するとともに第三者割当増資による新株式の発行（以下「本第三者割当増資」といいます。）を行うことで、事業基盤の安定化と財務基盤の強化を行う戦略を取ることとしました。

本第三者割当増資については、主にゲーム事業における新規タイトル及び既存タイトルの開発・運営に必要な

なサーバー費等、並びにオフショア開発事業における品質保証、デバック等にかかるテスト業務費用等に充当予定であり、主に当社のサーバー費用及びテスト業務に係る費用等の削減並びに安定的なサーバー運用・管理体制及びテスト業務体制の構築を目的として調達を行う予定であります。

本第三者割当増資の実行に伴い、第5回新株予約権については、潜在的株式による希薄化懸念を軽減し、また、かかる新株式発行によって生じる希薄化を一定程度抑えることを目的として買戻し（取得）及び消却を行い、第6回新株予約権については、本第三者割当増資により調達した資金を充当することによって整備した事業基盤を利用し、新規タイトル及び既存タイトルの開発・運営を行っていくこと目的に、係る資金使途の変更を行うこととしました。

なお、事業会社2社との資本業務提携締結及び第三者割当増資による新株式の発行につきましては、本日開示の「資本業務提携及び第三者割当増資による新株式の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

（注1）ネイティブアプリゲームとは、Google Inc.が運営する「Google Play」やApple Inc.が運営する「App Store」等のアプリマーケットよりプログラムをダウンロードして利用するゲームアプリケーションを指します。

（注2）オフショア開発とは、ソフトウェア開発や運用保守管理等を海外の開発会社等に委託して行う開発を指します。

2. 取得及び消却する第5回新株予約権の内容

①新株予約権の名称	株式会社オルトプラス第5回新株予約権
②発行した新株予約権の数	28,000個
③新株予約権の割当日	2018年9月18日
④新株予約権の払込金額	15,596,000円（新株予約権1個当たり557円）
⑤取得及び消却する新株予約権の数	24,320個
⑥新株予約権の取得及び消却日	2019年10月9日
⑦新株予約権の取得価格	13,546,240円（新株予約権1個当たり557円）

（注）本新株予約権の詳細につきましては、2018年8月30日付の適時開示「第三者割当による第5回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第6回新株予約権（行使価額修正選択権付）の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 第6回新株予約権に係る資金使途変更の内容

2018年8月30日付「第三者割当による第5回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第6回新株予約権（行使価額修正選択権付）の発行に関するお知らせ」、2018年12月20日付「第5回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第6回新株予約権（行使価額修正選択権付）に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」及び2019年5月15日付「コミュニティオ事業のスピンアウト及び第5回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第6回新株予約権（行使価額修正選択権付）に係る資金使途の一部変更に関するお知らせ」に記載いたしました資金使途のうち、変更箇所は以下のとおりです。

(変更前)

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
①新規ネイティブアプリゲームの開発・運営費用		2018年10月～
a. 新規ネイティブアプリゲームの開発費	660	2019年9月
	635	2019年10月～ 2020年6月
b. 新規ネイティブアプリゲームの運営費	474	2018年10月～ 2019年9月
	578	2019年10月～ 2020年6月
②開発事業におけるオフショア開発事業の拡大及びSESの提供の開始のための営業・サポート人員の確保のための投資資金	108	2019年1月～ 2020年9月
a. ベトナムでのエンジニアを中心とした人材の採用費及び人件費、開発・運営のためのサーバー使用費並びに開発人員が不足した際に他社へ発注する際の外注費		
b. SES 営業・サポート体制構築のための人件費等	83	2018年10月～ 2020年9月
③新規事業への投資		2018年10月～
a. ゲーム支援事業における、営業・サポート人員の採用を含めた投資	80	2020年9月
④資本提携や事業譲受を含む将来のM&Aのための待機資金	300	2018年10月～ 2020年9月
⑤第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の一部買入消却のために借り入れた金融機関からの借入金の返済原資	202	2019年4月

(変更後)

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
ゲーム事業における新規タイトル及び既存タイトルに係る開発・運営に必要な外注費及び人件費、広告宣伝費等 (サーバー等のインフラ整備費用を除く。)	602	2019年10月～ 2020年3月

4. 今後の見通し

本新株予約権の取得及び消却により、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

以上